

# 企画(提案)力を高める社外情報探索と解析のすすめ方

～あらゆる業務に必要な情報感性を磨くための  
情報探索・解析のノウハウ～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2019年 11月 26日(火) 13:30～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京: 麹町)

《開催にあたって》

情報は発想資源であり、日常業務の中で課題解決の情報を見つける探求心が原点となります。情報の中味をどのようにして解釈し、直面する業務課題にどのように立ち向かうか、そのための基礎的能力が情報解析力です。新しい発想を日常の仕事の中で創るためには、情報探索と情報を解読するトレーニングが必要です。日常的な情報解析の流れを、発想の原動力として認識することが求められます。本セミナーは、情報の探索から解析までのプロセスを日常業務の中で、実践するための効率的な情報探索・解析方法を学習し、新しい発想につながる思考力と情報感性を高めることを目的とした講座です。

講師紹介

元 呉羽化学工業(株)(現(株)クレハ) 知的財産部担当部長 隈元 光太郎氏

《申込方法》 当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名( 税込・資料代含 ) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用状況(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	35,200円(本体価格 32,000円)	一般	38,500円(本体価格 35,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

191764-0101 企画(提案)力を高める社外情報探索と解析のすすめ方

ふりがな 会社名			
住所			
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名	所 属 職		
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 セミナー事業グループ 担当/民秋 E-mail: [tamiaki@bri.or.jp](mailto:tamiaki@bri.or.jp)

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2F

## ・プログラム・

### I. 情報源と情報収集手段を認識する

1. 日常活用する情報源と情報収集手段を考える
2. 情報が多く、必要な情報が何処にあるか又、必要な情報の集め方
3. 公開情報と未公開情報について考える
4. 情報サイトと情報データベース
5. 情報検索の意味と落とし穴
6. 情報は発想資源である
7. 情報収集と情報解析はセットと考える
8. 情報感性を磨く
  - (1) トレンド情報を感じ取る
    - ・ これからのマーケット
    - ・ これからの技術の見方
    - ・ これからの産業分野を予測する
  - (2) 身近な情報を大事にしよう
    - ・ 毎日の新聞記事、TVニュースに関心事を見つけよう
    - ・ 今の仕事内容を学習する
    - ・ 広く情報を閲覧する習慣をつけてみよう
  - (3) 情報の整理加工の習慣を身につける
    - ・ 情報の重要ポイントを見つけ自分の言葉で要約するトレーニング
    - ・ 多観点でものを見る(切り口を見つける)トレーニング
    - ・ 情報のマップを作る習慣を身につけよう
  - (4) 予測能力を養おう
9. 情報解析の流れとステップを習得すれば将来が見える
  - (1) 目的意識を持つ
  - (2) 切り口を設定しよう
  - (3) 時系列テーブルの作り方
  - (4) マトリックステーブルの作り方
  - (5) 未来予測能力について

### II. 情報サイトと情報データベースの活用

1. データベースを活用する(情報検索の実際) 新聞記事情報/特許情報/企業情報/科学技術文献情報等
2. 新聞記事情報の活用
  - (1) 新聞記事の活用範囲は
  - (2) 特許情報と対比すると色々なことが見えてくる
  - (3) 新聞記事情報データベースの機能と使い方
  - (4) 新聞記事解析・活用事例紹介企業動向、技術動向、企業間の事業提携、新技術動向、産業動向等
3. 科学技術文献データベースの使い方
4. 特許情報の収集と特許データベースの使い方
  - (1) 特許情報の意味
  - (2) データベースの使い方
5. 有価証券報告書について
6. 情報は総合的に活用する  
情報探索から解析までのステップと流れの実際 具体的な事例に基づく調査のステップと流れ

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで  
2種類のセミナーをご案内しております。